学校番号	T0206

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	第３学年	VISTA English Communication Ⅱ　New English　(三省堂)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の基本を、コミュニケーション英語Ⅰで学習した内容も復習しながら、英語表現を少しずつ発展させていきます。

・多様な教材内容を使い、文法や基本的な英語表現を学んでいきます。

・ＮＥＴの先生も一緒に授業をする予定です。知っている表現を使って、思い切って英語で話しかけてください。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・本文内容についてその情報や考え方を積極的に相手に伝えたり、聞くことができる	コミュニケーション英語Ⅱ ペア･グループワークの観察	・本文の内容を聴き、概要、要点などを簡潔に書けるようになる。 ・正確な書き方で相手に伝わるように英語文を書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅱ ペア・グループワークの観察 定期考査	・本文を聞いてその概要、要点を理解できる。 ・教員、生徒のペアで相手の話す内容を聞いて、わからなければ聞き返すなどの活動ができる	コミュニケーション英語Ⅱ ペア・グループワークの観察	・本文を読んでその文章の持つ情報内容の概要が理解できる	コミュニケーション英語Ⅱ 音読テスト 定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い人とコミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	ＣＡＮ－ＤＯリストによる「話すこと」「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	ＣＡＮ－ＤＯリストによる「聞くこと」「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	基本的な英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
基本復習 （ ４時間）	・平叙文、疑問文、否定文の書き分け ・英語の正書法、大文字小文字の使い分け、書き分け ・季節の話題を取り上げー新聞記事など一英文を写す	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本課では扱わない。	本課では扱わない。	本課では扱わない。	本課では扱わない。
		「外国語表現の能力」			
		本課では扱わない。	本課では扱わない。	本課では扱わない。	本課では扱わない。
		「外国語理解の能力」			
		大文字、小文字のかけわけ、アルファベットが正確に書ける。	文の先頭の一字は必ず大文字にする、文中でも固有名詞の最初の一字は大文字にする、など。	大文字、小文字の書き分けができる。	ワークシート
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本課では扱わない。	本課では扱わない。	本課では扱わない。	本課では扱わない。
Lesson １ （ ８時間）	・３つの国の誕生日に見られる文化 ・間接疑問文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		自分の国の誕生日の文化を考え、相手に伝える。	外国と日本の誕生日の文化について読む。	簡単な語句で日本の食文化を相手に伝える。	ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		「何を～するのか」 What+S+V 「～かどうか」 If+S+V	例文を使い、それに倣い自分の生活の表現を作る。	課題の表現を使おうとしているか。	ワークシート 定期考査
		「外国語理解の能力」			
		「何を～するのか」 What+S+V 「～かどうか」 If+S+V	例文を使い、それに習い自分の生活の表現を作る。	課題の表現を使おうとしているか。	ワークシート 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		３つの国の誕生日の文化と日本の文化との違いを考える。	３つの国の誕生日は日本のものとどう違うのか理解する。	自分の意見を述べる。	ワークシート 定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson ２ (８時間)	アイルランドはどんな国か ・比較表現 As – as -er　than -est　most	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本とアイルランドの共通点についての語句を見つける。	教科書本文を数字に気をつけて音読する。	声を出して読もうとしているか。	ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		比較表現 As- as , -er　than ,-er　most を理解し､使える。	３つの比較表現を使い身近な人と自分を比べてみる。	比較表現を理解し、使えるか。	ワークシート 定期考査
		「外国語理解の能力」			
		比較表現の基本的な意味と使用を理解する。	３つの比較表現が理解できる。	比較表現をうまく使えたか。	ワークシート 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		アイルランドの地理上の位置を知る。	日本とアイルランドの共通点について考える。	共通点・相違点を発表できるか。	ワークシート 定期考査
Lesson ３ (８時間)	・サグラダファミリアとその設計者について ・名詞を修飾する現在分詞と過去分詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		サグラダ・ファミリアの特徴と、設計者の生い立ちについて考える。	自分の興味・関心のあることについて発表する。	自分の興味・関心のあることを発表できるか。	ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		名詞＋過去分詞を理解する。 名詞＋現在分詞を理解する。 西暦年の読み方	名詞＋過去分詞を理解する。 名詞＋現在分詞を理解する。 西暦年の読み方	２つの分詞の違いを理解し、使い分けができるか。	ワークシート 定期考査
		「外国語理解の能力」			
		名詞＋過去分詞を理解する。 名詞＋現在分詞を理解する。 西暦年の読み方	２つの分詞の違いを理解し､使い分けができるか。	２つの分詞の違いを理解し、使い分けができるか。	ワークシート 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		数字の読み方 ２０１０、　１９４０ｓ　など	数字の読み方 ２０１０、　１９４０ｓ　など	西暦年を自在に表現できるか。	ワークシート 定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4 (8時間)	ノーベル賞こぼれ話 知覚動詞の意味と用法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ノーベル賞について知っていることを発表する。	ノーベル賞の種類を理解する。	p.38 の問題をやってみる。	ワークシート 定期考査
		「外国語表現の能力」			
		月名と日について英語で表現する。 単語のアクセントを意識する。	授業日の日付を英語で言う。 単語をアクセントをつけて発音する。	日付を英語で言えるか。 単語をアクセントをつけて発音できるか。	ワークシート 定期考査
		「外国語理解の能力」			
		知覚動詞＋名詞＋現在分詞の意味を理解する。 tell 人 to do の意味を理解する。	P37 Practice 2,3,4 を行う。	P37 Practice 2,3,4 を理解しているか。	ワークシート 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ノーベル賞の始まりと日本人受賞者、候補者についても知る。	ノーベル賞の始まりと日本人受賞者、候補者についても知る。	ノーベル賞をどう考えるか意見を言う。	ワークシート 定期考査
Lesson 5 (8時間)	ツタンカーメンの墓の発掘の経緯 使役動詞 関係代名詞の what	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ツタンカーメンの墓の発掘者カーターの物語を読み解く。	ｐ４６ Think 1を考える。	自分の意見を発表する。	ワークシート 定期考査
		「外国語表現の能力」			
		使役動詞 make を理解する。 関係代名詞 what「～すること」を使い自分の欲することを表現する。	ペアワークで ・make を使い相手を動かしてみる。 ・自分のしたいことを表現する。	うまく相手を動かすことができたか。	ワークシート 定期考査
		「外国語理解の能力」			
		使役動詞 make を理解する。 関係代名詞 what「～すること」を使い自分の欲することを表現する。	基本例文を暗誦する。 ｐ４７ Practice 2,3 をする。	例文を暗誦できるか。	ワークシート 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		エジプトの地理的位置や歴史を知る。	p.46 Think2 を行う。	考古学に興味・関心が持てたか。	ワークシート 定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 (8時間)	最高の選手を目指して 疑問詞＋to 不定詞 It seems that の構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		登場人物の過去の経験について知る。	ペアでページごとに会話を英語でそのままやってみる。	相手に伝わるよう話しているか。	ワークシート 定期考査
		「外国語表現の能力」			
		疑問詞 5W1H について知る。	疑問詞の意味を使い分けて表現する。	p.55 Practice 2 ができるか。	ワークシート 定期考査
		「外国語理解の能力」			
		疑問詞＋to 不定詞の意味 It seems that を理解する	不定詞は基本的に発話の時点での未来を表すことを学ぶ。	p.55 Practice 3 ができるか。	ワークシート 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関心のある事例について意見を言う。	自身に同じような経験があるかを考える。	p.54 Think 1 について自分の考えを言う。	ワークシート 定期考査
Lesson 7 (8時間)	ガラパゴス諸島に何が起こっているか 現在完了進行形 形式目的語 it の用法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		世界遺産の直面する危機について知る。	本文の日本語訳を要約してみる。	p.54 Think 1 を行う。 課題ができているか。	ワークシート 定期考査
		「外国語表現の能力」			
		現在完了進行形の意味と用法を理解する。	自分がずっと続けていることを表現してみる。 「ずっと野球をやっている」など。	p.65 Practice 2 を行う。	ワークシート 定期考査
		「外国語理解の能力」			
		単語間のリエゾンについて知る。	文の中の単語間のリエゾンを理解し、発音できたか。	p.62 下段の Say it を参考にする。	ワークシート 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ガラパゴス諸島の地理的位置や特徴を知る	p.64 Think 2	課題ができているか	ワークシート 定期考査